



社会基盤工学講座

 講師
 立花 潤三

■経 歴

立命館大学理工学部土木工学科卒 (平 10.3) / 立命館大学大学院理工学研究科環境社会工学専攻博士前期課程修了 (平 12.3) / 立命館大学大学院理工学研究科総合理工学専攻博士後期課程修了 (平 15.3) / 東洋技研 (株) (平 15.10 ~ 16.9) / 豊橋技術科学大学エコロジー工学科 COE 研究員 (平 16.10 ~ 平 19.3) / 大阪府立工業高等専門学校講師 (平 19.4 ~ 平 20.3) / 鳥取県産業技術センター研究員 (平 20.4 ~ 24.3) / 富山県立大学工学部講師 (平 24.4 ~)

担当科目 環境エネルギー論 / 環境技術コミュニケーション論 / 環境エネルギーシステム学

専門分野 都市・地域計画 / 環境システム / エネルギーシステム

論文・報告

「合理的・効率的な広域一般廃棄物処理システム整備計画に関する方法論的研究」(学位論文)
 「Environmental Management System Based on Material Flow Analysis to Establish and Maintain Eco Town」(Journal of Industrial and Engineering Chemistry, 2005)
 「生産・流通を考慮した地産地消による CO₂ 排出量削減に関する研究」(土木学会環境システム研究論文集, 2006)
 「Estimation of cost and environmental load of fluorocarbon recovery & destruction system based on fluorocarbon stock distribution」(Environmental Technologyvol, 2007)
 「A method for regional-scale material flow and decoupling analysis : A demonstration case study of Aichi prefecture, Japan」(Resources, Conservation and Recycling, 2008)
 「地産地消・旬産旬消による低環境負荷型の観光地に関する研究」(システム農学, 2009)
 「鳥取県における低炭素社会実現可能性に関する研究」(環境科学会誌, 2010)
 「食料供給システムの物質・エネルギー解析と低炭素型の食生活に関する研究」(土木学会論文集 G (環境), 2014)
 「EV 用充電スポットの整備状況を考慮した自動車購入行動の要因解析」(土木学会論文集 G (環境), 2015)
 「医療・福祉系廃棄物の発生量推計に関する研究」(環境共生, 2016)

著 書 「生態恒常性工学 持続可能な未来社会のために」(共著、コロナ社、2008)

所属学会 環境科学会 / 土木学会 / 環境共生学会 / 日本地域学会

受賞歴 環境科学会 論文賞 (平 23)

■現在の研究課題

1. 地方都市における再生可能エネルギー事業の経済効果に関する研究
2. 流木の木質燃料としての性質・利活用に関する研究
3. 不確定な将来変動を考慮したエネルギーシステム計画モデルの開発

■共同研究キーワード

地域計画 / 低炭素社会 / 再生可能エネルギー / 資源循環